

- 22) Syōno, S., 1951: On the Motion of a Vortex in a Non-uniform Pressure Field. Pap. Met. Geophys., **2**, 117.
- 23) Neiburger, M. and J. K. Angell, 1956: Meteorological Applications of Constant-pressure Balloon Trajectories. J. M., **13**, 166-194
- 24) Eliassen, A., 1957: Scientific Report of U. C. L. A. No. 4.
- 25) 顧震潮, 1957: (未印刷)
- 26) 草野, 野口, 角野, 1957: 雨量の数値予報, 研究時報
- 27) 石原, 野口, 杉浦, 藤原, 福井, 畑, 土屋, 1957: Small Scale の雨量予報. 研究時報, **9**, 615-632
- 28) Phillips, N., 1956: The General Circulation of the Atmosphere: A Numerical Experiment. Q. J. R. M. S., **82**, 123-164.
- 29) Smagorinsky, J., 1957: (未発表)
- 30) Kibel, I. A., 1951: ソヴィエツ科学院記念論文集第1巻
- 31) Blinova, E. N. and Kibel, I. A., 1957: ストックホルムにおける数値予報シンポジウムで発表 (概要は Tellus に発表される予定)
- 32) Cressman, G.P., 1957: Objective Forecasting. Technical Memorandum No. 12, J.N.W.P. Unit

**学 界 消 息**

**1. 気象無線模写放送はじまる**

1958年3月1日から気象無線模写放送の試験放送が行われ、3月15日から定められたスケジュールによってルーチン業務として開始された。

送画機は本庁予報部無線通信現業室にあり、それからの出力は電電公社に渡される。電電公社ではこれを東京気象無線調整所を通して、千葉県佐倉市にある臼井送信所の短波送信機から電波として出す。

受画装置は現在のところ、福岡、大阪、名古屋、仙台、札幌の各管区気象台および本庁にある。

**2. 千歳、小牧の航空測候所で予報業務はじまる**

千歳、小牧の両飛行場における飛行場予報は1958年2月28日まで米軍空軍気象隊分遣隊が発表していたが、3月1日から同所の航空測候所がそれぞれこれを引きつぎ、さらに飛行場警報業務を行うことになった。

**3. ソ連邦核実験中止を宣言**

ソ連邦の第5回最高会議は1958年3月31日、ソ連邦は世界にさきがけて核実験を中止することを宣言し、米英両国議会もこれにならうことを期待している。本学会はさきに原水爆実験反対の声明を発表し、全世界に中止を呼びかけてきたが、このことは誠に喜ばしく、全世界で核実験が中止されることを全人類のために希望している。

**4. Guenter Loeser Memorial Lecture に Sagalyn 夫人**

米国の空軍ケンブリッジ中央研究所の(The Geophysics Research Directorate) では1年またはそれ以上の間隔で、同研究所で優れた研究を行った科学者をえらび Guenter Loeser Memorial Lecture を行っているが、1958年度には Rita C. Sagalyn 夫人が講演者として

えらばれた。講演題目は、「大気中の電気現象についての最近の研究」である。

気象学の研究飛行に従事し、1953年に逝去した優れた科学者 Guenter Loeser を記念して、Loeser 博士の友人、同僚が1954年に記念事業として考えたもので、1955年以來行われてきた。講演の名誉を受けた人々は、1955年: I. F. King 博士、1956年: Robert G. Breene 博士、1957年: David Atlas 博士。

**5. 朝鮮民主主義人民共和国 科学院長 白南雲氏から書簡**

白南雲氏から「朝鮮の平和的統一を促進させるための重要な諸声明」と共に書簡が、日本気象学会に送られ、朝鮮の平和的な統一を訴えて来た。

**6. 織畑氏、山元氏に学位**

織畑重太郎氏、山元竜三郎氏は昭和32年11月2日京都大学から、それぞれ「極東における高層天気図の力学的解析」、「気圧波の研究」によって理学博士を授与された。